

令和7年3月12日 ななかいこども園

NO. 25

年長児の卒園式まで10日となってしまいました。最近は毎日の生活の中で本当に大きく成長を感じるシーンが多くあります。友達との関わりに興味がなかった子が、ちょっかいを出し始めたり、けんかしたり譲り合ったり。初めてのシューズやお箸セットに果敢に取り組んでいたり、年長さんの卒園式の練習に参加し、一生懸命静かに座っていたり。お友達の気持ちを反面この時期は新しいことへの不安も多く感じる時期です。不安定になることもあるでしょう。園でも、園児に寄り添い、よく話しを聞きながら過ごしていきます。

【読み聞かせイベントがありました】

① 3月4日 牛飼いさんの読み聞かせ会がありました。

昨年お米のできるまでを絵本「あさごはんのたね」にされ、読み聞かせをして頂き、取れたお米を寄付してくださった近藤さんが、今回はご自身がおこなっている酪農を題材とした絵本「きょうのばんごはん」を読み聞かせしてくださいました。近藤さんは、ななかいこども園から徒歩(園児の足で)15分程度のところで酪農をされており、和牛を育てています。園としては牛さんに会いにお散歩に行ったりしていました。絵本の中にはお散歩に行った場面もあって、子ども達は「ここ知ってる!」ととても近親感を抱いたようです。命を頂く「いただきます」ということ伝えられるとても良い読み聞かせ企画となりまし



3・4・5歳児さんと一緒に! カメラマンの方や、取材方、 管理栄養士の太田さんも来て くれました。

② 3月10日 読み聞かせ団体「あすなろ」の読み聞かせがありました。

きりん組保護者の石塚さんの所属する読み聞かせ団体『あすなろ』さんに読み聞かせをしていただきました。大型絵本を利用し、ぞう組は加倉井さんに「ポンタのじそうはんばいき」と「にじいろのしまうま」きりん組さんは伊藤さんが「もりのおふろ」石塚さんが「ろばさんのかわいいバック」を読んでくださいました。みんなとっても引き込まれるように聞いていました。次回はひよこ組さんもお願いしたいと思い

ました。



ぞう組での読み聞かせ

みんなで集中して聴き入っていました。



きりん組さんでの読み聞かせ

「ろばさんのかわいいバック」は最後の展開が、子ども達の目を奪いました!!

今回の読み聞かせを通じ、おうちのひとの読み聞かせがとても良かったので、おうちの方の中で、読み聞かせしてもいいな。と思ってくれる方がいましたら、是非お願いしたいと思います。来年度、協力隊を募りたいと思います。読み聞かせだけでなく、得意なことがありましたら、どんなことでもかまいませんので、ご協力いただけたらと思います。よろしくお願いします。